# ＣＷ　ＣＯＰＹ　ＧＡＭＥ

# 取扱説明書

2015　Ver-1.01

# 目次

## １はじめに

本プログラムは、CW 符号の受信練習を目的にしています。ゲーム感覚でＣW符号を覚える練習ソフトとなっております。2003 年に Windows98/ME/2000/XP 用に作成したソースプログラムを最近のコンパイラによりリコンパイルすることで、Windows7/8 のコンピューターへインストール出来るようにしました。

※本プログラムは、Windows7/8 で動作します。

※本プログラムの著作権は JA0SVO にあります。

## ２インストール

圧縮ファイルをダウンロードして解凍するとセットアップフォルダーが展開されます。

### 2-１セットアップフォルダー

setup.exe をダブルクリックすることによりインストールが始まります。

図　２-1セットアップフォルダー画面

### 2-2ランタイムライブラリーのインストール

Visual C++ランタイムライブラリーがインストール先のコンピューターに入っていない場合は、ランタイムライブラリーがインストールされます。

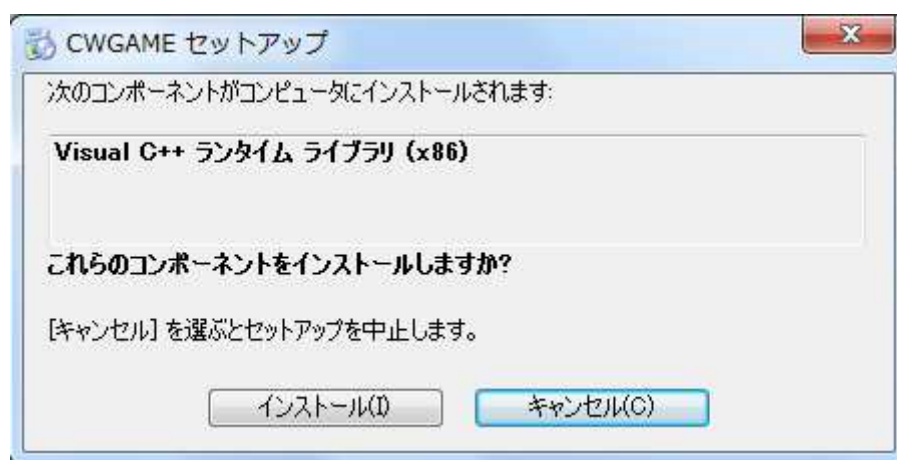



図　２-2ランタイムライブラリーのインストール画面　その１

「インストール」をクリックします。

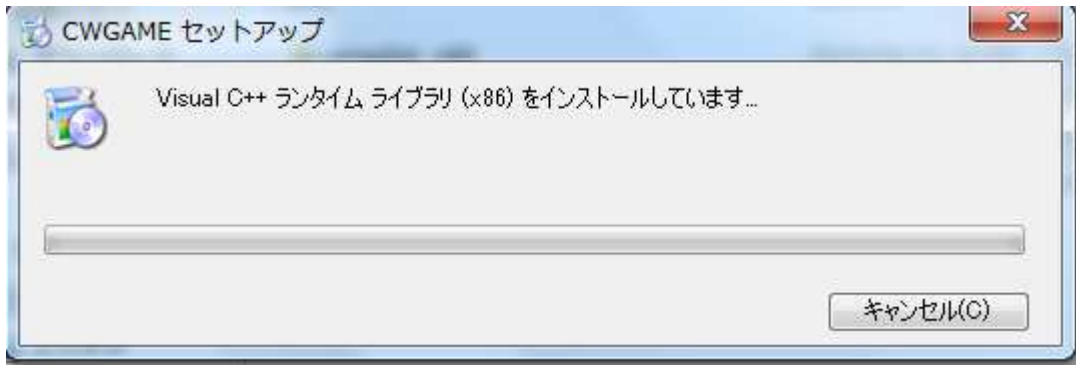



図　2-3 ランタイムライブラリーのインストール画面　その２

## ２-３アプリケーションのインストール

Visual C++ランタイムライブラリーがインストール先のコンピューターに入っていない場合は、ランタイムライブラリーがインストール後、以下の画面が表示されます。

Visual C++ランタイムライブラリーがインストール先のコンピューターに入っている場合は、setup.exe をクリックすると、すぐに以下の画面が表示されます。

図　2-4 CW GAME のインストール画面　その１

「次へ」をクリックします。

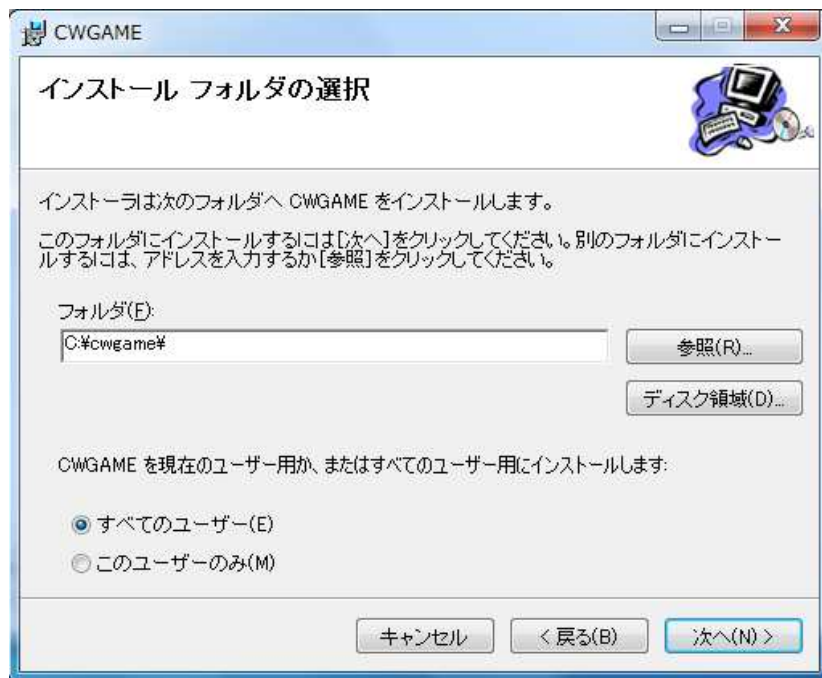



図　２-5 CW GAME のインストール画面　その２

「次へ」をクリックします。

図　２-6 CW GAME のインストール画面　その３

「次へ」をクリックします。

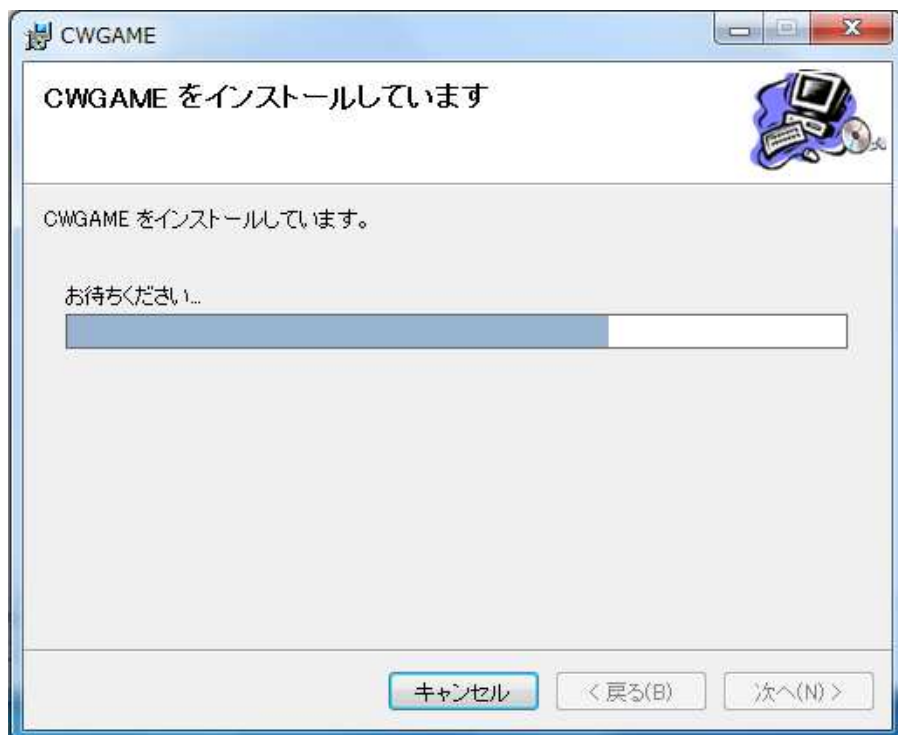



図　２-7 CW GAME のインストール画面　その４

プログラムがコンピューターへインストールされます。

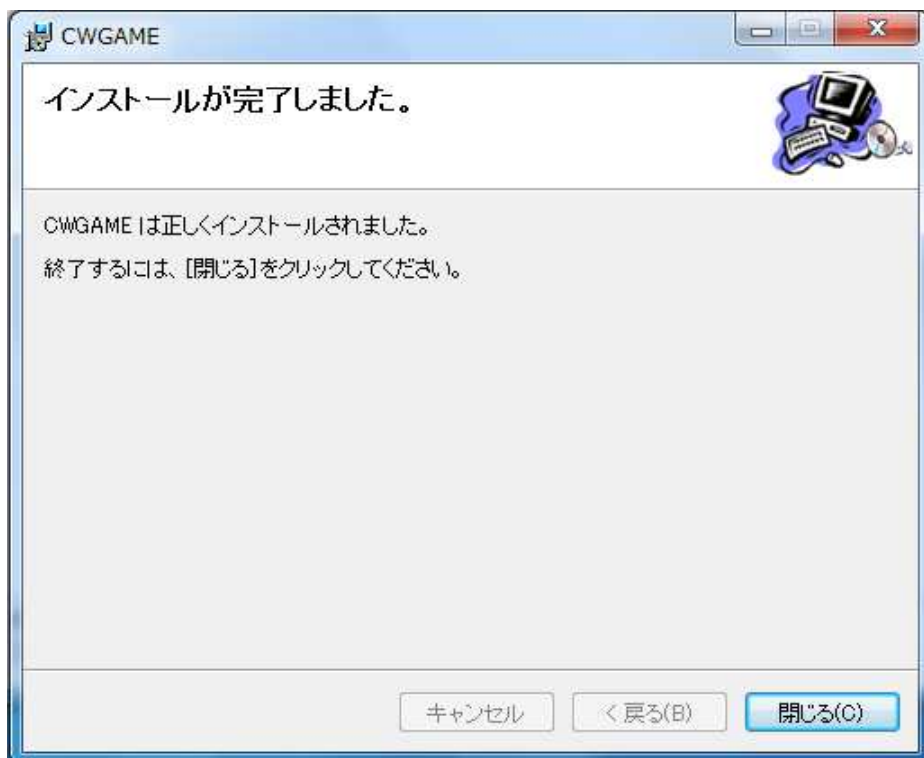



図　２-8 CW GAME のインストール画面　その５

「閉じる」をクリックしてインストールは終了です。

## ３アンインストール

　コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」を開くと、プログラムの一覧が表示されます。その一覧より「CWGAME」を選択してアンインストールを実行します。

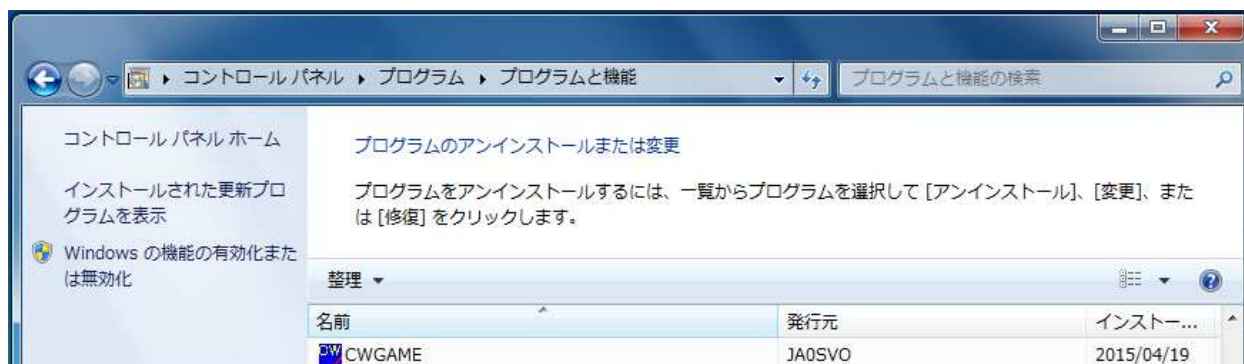



図　3-1 コントロールパネルの「プログラムのアンインストール」画面

アンインストールを実行すると起動アイコンもコンピューターよりアンインストールされます。

# ４使用方法

## ４-１起動アイコン

ディスクトップの下記アイコンをダブルクリックする。

図 ４-1 起動アイコン

## ４-２起動画面

プログラムが起動すると下記画面が表示されます。

図 ４-2 CW GAME 起動画面

4-3設定とボタン操作

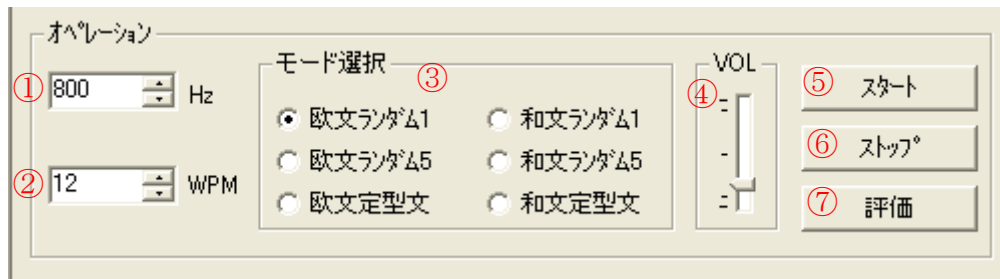



図　4-3 操作画面

① CW 信号音の周波数を設定します。ディフォルトは 800Hz (250Hz～1000Hz 設定可能)
② CW 信号の速度を設定します。ディフォルトは 12WPM (5WPM～120WPM 設定可能)

③ 練習モードを設定します。練習モードは６種類です。
- 欧文ランダム１ ：1 文字単位にスペースが入ります。全部で 50 文字
- 欧文ランダム５ ：5 文字単位にスペースが入ります。全部で 50 文字
- 欧文定型文　　 ：指定ファイルの文字列を出力します。
- 和文ランダム１ ：1 文字単位にスペースが入ります。全部で 50 文字
- 和文ランダム５ ：5 文字単位にスペースが入ります。全部で 50 文字
- 和文定型文　　 ：指定ファイルの文字列を出力します。

※欧文ランダム１、ランダム５で出力されるコードは、A～Z の符号です。
※和文ランダム１、ランダム５で出力されるコードは、ア～ンの符号です。
※定型文は、ディフォルトが「sample.txt」になっています。
※和文定型文の場合は、先に wabun.txt など和文データのファイルを選択してください。

④ ボリューム　　 ：CW 信号音のスピーカ音量を調節します。(上が大きい)
⑤ スタートボタン：指定モードの動作をスタートし、CW 信号音を出力します。
⑥ ストップボタン：指定モードの動作を強制終了します。
⑦ 評価ボタン　　 ：コンピューターの出力データとキーボード入力データを比較採点します。
(スタートしてストップした時に有効になります。)

## 4-4 CW ゲームの開始手順

① モード選択のラジオボタンで動作モードを選択します。

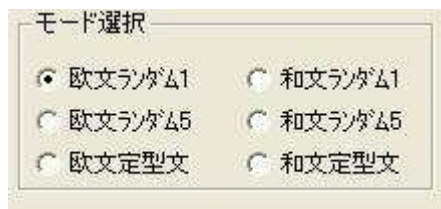



図 4-4 欧文ランダム 1 のモード選択

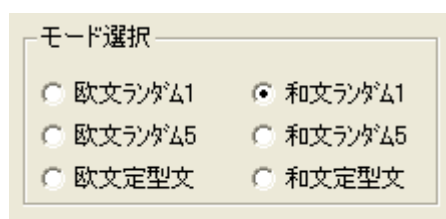



図 4-5 和文ランダム 1 のモード選択

② 「スタート」ボタンをクリックすると動作を開始します。

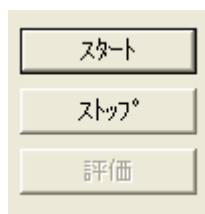



図 4-6 スタートボタン画面

③ CW 信号が出力される度に、キーボード入力フィールドへ該当の文字（A～Z）を入力します。
この時、CW データ表示ウィンドウに該当符号に対応した波形が表示されます。

④ CW 信号の出力が停止するまで③を繰り返します。

⑤ 途中で終了したい場合は、「ストップ」ボタンをクリックします。

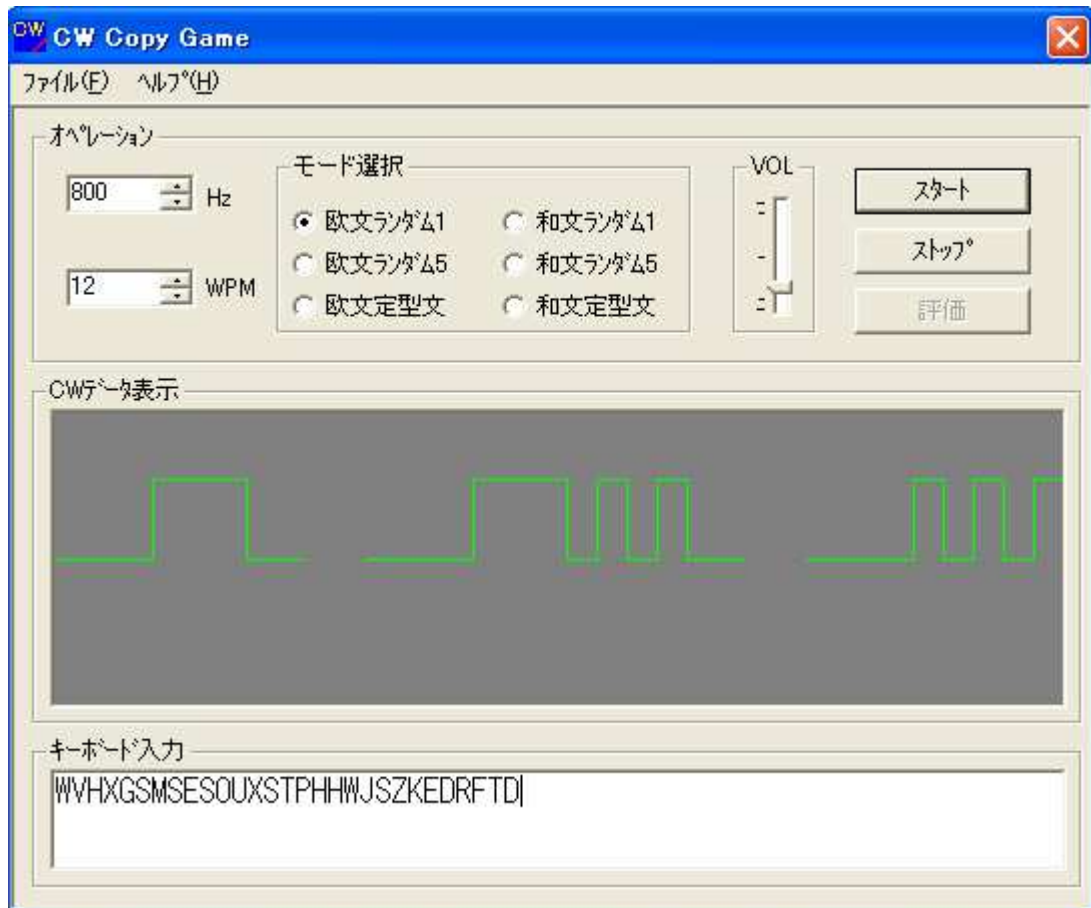



図　4-7 CW GAME 実行中画面

⑥ 終了したら、「評価」ボタンをクリックします。
⑦ 評価がメッセージボックスに表示されます。
⑧ 「OK」をクリックすれば、メッセージボックスは終了します。

図 4-8 CW GAME 評価画面

メッセージボックスに出力される評価は下記表になります。

表 4-1 評価結果で表示されるメッセージ一覧

| 通知表 | 正解率 | 出力メッセージ |
|---|---|---|
| 1 | 0% ～ 20%未満 | 符号を覚えていないな！(正解率 xx%) |
| 2 | 20% ～ 40%未満 | 毎日 10 分は聞き取り練習が必要！(正解率 xx%) |
| 3 | 40% ～ 60%未満 | もう少しがんばって！(正解率 xx%) |
| 4 | 60% ～ 80%未満 | 合格可能かも！(正解率 xx%) |
| 5 | 80% ～ 100% | 合格まちがいなし！(正解率 xx%) |

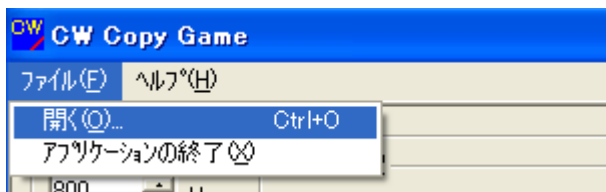
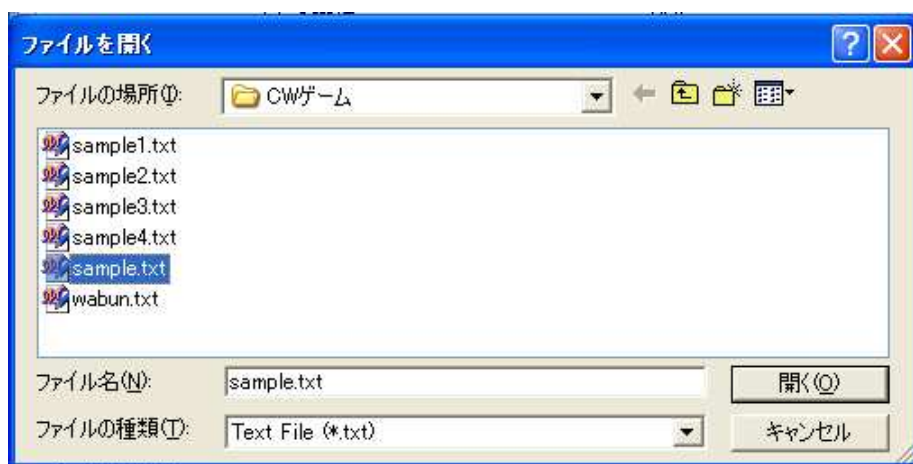
⑨　コンピューターが出力したデータは、「緑色」で表示されます。
⑩　キー入力したデータは、正しいと「黒色」で、間違っていると「赤色」で表示されます。
⑪　受信できなかった符号は、赤色表示になりますので、表示結果で確認できます。

図　4-9 CW GAME 受信出来なかった文字の確認画面

※　ランダム５、定型文も基本的に動作は同じです。
※　小文字入力は、自動的に大文字に変換されます。
※　単純比較していますので、取れない文字は、「スペースキー」を押して次の文字の受信に集中してください。

## ５定型文のファイル選択

### ５-１ファイル選択

（１）ファイルの「開く」を選択します。

（２）ファイルを選択します。

※　ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘｰの位置は、C:¥ cwgame になります。

※　テキストファイルはエデッタ等で編集可能です。

※　sample.txt sample1.txt sample2.txt sample3.txt sample4.txt wabun.txt　選択可能

※ 欧文用ファイルで使用できるコードは、/0123456789?と A～Z です。

※ 欧文の BT は¥で、AR は]で対応。Key 入力も¥, ]で対応します。

※ 和文用ファイルで使用できるコードは、ｱ ～ ﾝと」、ﾞﾟです。

※ 和文開始は、･で対応しています。(ﾂｰﾄﾄﾂｰﾂｰﾂｰ)

※ 各コードは、半角文字コードで編集してください。（全角は対応していません。）